



第394号

2019年10月

〒461-0004 名古屋市東区葵2丁目6-35 カトリック名古屋教区広報委員会 「教区ニュース」編集部 電話 (052) 935-2223 FAX (052) 935-2254 印刷所 株式会社 荒川印刷 毎月第1日曜日発行



世界宣教の日・献金 10月20日 「世界宣教の日」は、すべての人に宣教の心呼び起こさせること、世界の福音化のために霊的援助をはじめ宣教者たちの交流を各国の教会間で推進することを目的としています。この日の献金は、ローマ教皇庁に集められ、世界中の宣教地に援助金として送られます。

Table with 2 columns: Date and Priest Name. Includes 6日 年間第27主日 光山 相泰 (名古屋教区), 13日 年間第28主日 ダシオン・ブルーノ (神言修道会), 20日 年間第29主日 飯野 耕太郎 (長浦教会), 27日 年間第30主日 クマル・アファリ・アルン (福井教会)

速報!

第266代教皇フランシスコ来日

教皇フランシスコは、11月23日から26日日本に滞在し、東京、長崎、広島を訪問すると9月13日バチカンから発表があった。今後の行事日程やミサの詳細、関連情報は随時発表していく予定。追加情報は日本カトリック中央協議会の「特設サイト」で順次公開される。

長崎会場 長崎大司教区 HPにて確認ください。 教皇ミサin東京ドーム 11月25日(月) 15:30~17:45 会場 東京ドーム ミサ座席指定チケット付の参列ツアーを企画している。後日各社からツアー応募があります。 名古屋教区での対応 名古屋教区ではミサやイベントへの参加申し込みや旅行手配はしません。個人や小教区などで企画してください。

今回の来日について 今回の来日について... 教皇ミサ参列の案内 教皇ミサin長崎 日時 11月24日13:30~15:30 会場 長崎県営野球場。 申し込みも可能です。このコードは一般に公開できませんので、共同体内のみご使用ください。 共同司式する司祭 助祭、修道者等も 特設サイトで申し popinjapan2019.jp

2019年10月 「福音宣教のための特別月間」

ともに喜びをもって福音を伝える教会へ 特別月間に向けての司教団の呼びかけ

キリストにおいて兄弟姉妹である皆さんへ はじめに カトリック教会は、毎年10月の最後から2番目の主日を、「世界宣教の日」と定めています。教皇フランシスコは、今年の10月を、「福音宣教のための特別月間」とすることを宣言されました。この特別月間は、今から100年前、悲劇的な大戦後の1919年に当時の教皇ベネディクト十五世が「諸国民への宣教」を強調した使徒的書簡「マキシムム・イルド」と関連しています。そこでは、「聖なる生活と善行を通して、主イエスをより広く告知し、イエスの愛を広めることこそが宣教活動の目

的」であることが説かれています。そこで、教皇フランシスコは、全世界の教会が「喜びを特徴とする福音宣教の新しい旅の段階」(3)に向かっていくよう呼びかけています。 日本の教会は、教皇と福音宣教省の呼びかけ(4)に応じて、次に提示する事例を参考にしながら、創造的な取り組みを始めていきたいと思えます。 ①福音宣教をする教会の魂 教皇フランシスコは「福音の喜び」の中で、聖霊降臨の出来事を思い起こし、聖霊こそが、「福音宣教をする教会の魂」(5)であり、「聖霊の働きに對し恐れることなく自らを開いている福音宣教者」(6)となるために、日々、聖霊に祈ることを薦めておられます。 この度、「ともに喜びをもって福音を伝えるための祈り」を作りました。地元の観想修道会の兄弟姉妹の協力を願いつつ、全教区で、祈りによって宣教活動を支えていきたいと思います。 ②イエスと出会い、ともに歩んでいく 福音宣教の第一の動機、それはわたしたちが受けているイエスからの愛です(7)。イエスの愛を受け、その救いの喜びに生かされるために、わたしたちは、秘跡、とくにミサにおけるイエスとの人格的な出会いの恵みを大切にしましょう。また、聖書通読、みことばの分かち合い、黙想会、聖体礼拝、聖体訪問なども、そのための有益な助けです。 さらに、イエスとの人格的な出会いの喜びを、日常生活の中で神と隣人への愛として広げていくために(8)、わたしたちは出向いて(9)社会の福音化に奉仕します。今日の日本の文化や社会の中には、すでに福音的な芽生えもありますが、多くの人々を弱い立場に追いやり、抑圧、差別している現実もあります。キリストの力でこの芽生えを育て、全ての人を大切にすると文化に変革する福音の担い手になりましょう(10)。

③殉教者や聖人の生き方に倣う 聖フランシスコ・ザビエルによって福音の種が蒔かれてから今日に至る歴史の中で、日本の教会は、日本26聖人殉教者をはじめ、聖トマス西と15殉教者、日本205殉教者、福者ベトロ岐部司祭と187殉教者、福者ユスト高山右近殉教者という数多くの模範を、「信仰の礎」としていただいています。 また、これらの殉教者の信仰を受け継ぎ、浦上四番崩れ(1867年)に端を発する明治初期のさらなる迫害によって、西日本の22か所に流配され、信

教の自由のために命をささげた人々もいました。彼らの中で、津和野の証し人37名の列福に向けた動きも始まっています。 また、第二次世界大戦前後の困難の中で、宣教のために力を尽くした聖マキシミアノ・マリア・コルベ司祭、尊者であるチマツチ司祭や北原恰子さんの生き方は勇気を与えています。日本の教会にとって、彼らの信仰の模範は、弱い人間を支える神のいつくしみと力を示す優れた証しです。 このような列聖・列福された聖人や殉教者、そして尊者の他に、とりわけ50年にも及ぶ禁教時代に互いに支え合って信仰を伝えた名もなき先達の信仰にない、彼らをわたしたちの宣教活動の模範と励みといたしましょう。 ④「諸国民の宣教」に関する研究や養成 第二バチカン公会議後の文書や教皇パウロ六世の使徒的勧告「福音宣教」(1975年)の精神を土台にして、かつて、日本の教会で行われた「福音宣教推進全国会議(NICE) I (1987年)・II (1993年)」の提言を再読し、それ以降の宣教活動のあり方を振り返ることも有益です。 同時に、わたしたちが現在、置かれている文化、歴史、社会などの背景を考慮しながら、新しい視点で、日本人々にキリスト教の救いの意味をどのように解き明かすことができるのかについて、ともに考え、分かち合いたしましょう。 また、司祭や修道者の召命を促進し、信徒の宣教者、カテキスタ、教会学校のリーダーなどの養成にも力を注ぎつつ、「一人ひとりが宣教者である」という意識を深めましょう。 ⑤宣教活動に従事するキリスト者の支援や国内外の災害復興支援 宣教のために助け合った初代教会の信者たちの模範(使徒言行録2:43-47)を思い起こしながら、世界の教会とともに、国境や地域を越えて宣教活動に従事するキリスト者を、祈りや献金などによって支援しましょう。「日本カトリック信徒宣教者会」の活動への支援、また「世界宣教の日」、「宣教地召命促進の日」、「世界子ども助け合いの日」などに毎年行われている祈りや献金は、教皇庁宣教事業を支える手段となっています。 また、日本の教会全体を挙げて取り組んできた、東日本大震災やその他の自然災害からの復興支援と

(1)世界における宣教活動に関する使徒的書簡「マキシムム・イルド」発布100周年に向けた教皇フランシスコの書簡(2017年10月22日) (2)同上 (3)教皇フランシスコ使徒的勧告「福音の喜び」I(カトリック中央協議会、2014年) (4)教皇庁福音宣教省の書簡(Prot.N.4364/17) (5)「福音の喜び」261 (6)「福音の喜び」259 (7)「福音の喜び」264 (8)「福音の喜び」262 (9)「福音の喜び」24 (10)日本カトリック司教団「日本の教会の基本方針と優先課題」基本方針2(1984年6月22日)

名古屋教区平和の集い 「戦争しない・させない」

戦争を知らない青年たちと共に

青年と共に考える平和への誓い!

名古屋教区主催「平和の集い」が8月11日布池教会(名古屋カテドラル)で開催された。日本の戦没者だけで約310万人にのぼった第2次世界大戦終戦から74年目の夏を迎え、「戦争しない・させない」をテーマに、戦争を知らない青年たちと共に平和への誓いを新たにしました。

第1部シンポジウムは約180人の参加のもと、まず、愛知県下で小学生から大人まで学べるフリー・スタイル・スクール「ミズニールランド」を



ア諸国に対して日本兵がとつた蛮行に及んでいることを実際の写真を提示しながら、司教が立ち上げた歴史の勉強会「ブリッジ」での学びについてなどを、それぞれの言葉で熱く語った。



水野さんは、第2次世界大戦の時代背景を話し、水野さん、大橋左季さん(膳棚教会)が加わって、シンポジウムが行われた。

その後、松浦司教の司会で、水野さんに3人の青年、栗山リンドさん(大学1年)、梁良我さん(春日井教会)、大橋左季さん(膳棚教会)が加わって、シンポジウムが行われた。

第2部は「平和祈願ミサ」。松浦司教と司祭団の共同司式で行われた。シンポジウムと同時進行で、地下ホールで平和の集いを開いた英語のフィリピン・グループ約70人とスペイン語の中南米グループ17人も加わって、約400人が平和祈願ミサに参加した。



秋の集いに参加したフィリピングループ

司教は説教で、「私たちは今日、ここで本当に辛い、厳しい過去を見ました。聞きませんでした。『未来に二度と戦争を起ささない、平和を作るんだ』と、この意志をはっきりさせるために過去を振り返ってきたのです」と述べ、「私たちの周りにあるさまざまな壁、国境の壁、言葉の壁、文化の壁などを倒して、人と人をつなぐ『橋』をつくり、キリストが示す『平和の道』を歩んで行こう」と呼び掛けた。

北陸ブロック 平和祈願ミサ 絵本「新・戦争のつくりかた」披露

今年のはじめに3県の中高校生約10人による絵本「新・戦争のつくりかた」(りぼん・ぶろじえくと編)のリリース朗読があり、戦争とはどんなものなのかについて理解を深めた。



長崎原爆の日にあたる8月9日の夕刻、三河ブロックの平和句間行事が刈谷教会で開かれた。平日にもかかわらず約100人が参列し、国籍を超えて戦争犠牲者の平安と世界平和を願った。

「第11回平和祈念の集い」に参加して これまで10年にわたり毎年8月に世界の平和を願って「平和祈念の集い」が南山教会で開かれてきた。その主催者である井爪謙治さんが昨年12月に亡くなり、その遺志を継がれた妻の井爪光子さんが主宰して今年も8月4日に開催されたことは、毎年参加している者にとつて大きな喜びだった。

何処にも残っていない状態「本当の平和」「メタノイヤ」とは傷みの側から自分を見直す「視座を移す」という意味であることも良く理解できた。

「第11回平和祈念の集い」に参加して

井爪謙治さんによる合唱で、井爪謙治作曲の「アーヴェ・マリヤ」は、とても美しい旋律が聴く者の心に入り込んだ。

第2部は本田哲郎神父(フランシスコ会)の講話だった。まず第1部の感想として「心にしみわたる集いでしたね」と話され、本田神父は、聖書の難しい表現を「本当はこういう意味なんだよ」と詳しく教えてくださる所がたたくさんあつた。

共同祈願、平和を求め祈り、派遣の祝福、聖歌「みははマリア」を歌って終了。今年も大変有意義な集いだった。(南山教会・前田トヨ)

信仰をつむぎ、信仰をつなぐ

★一粒会 2018年度 会計報告★

2018年4月1日～2019年3月31日

Table with columns: 科目, 金額, 備考. Rows include income (e.g., 維持献金, ミサ献金) and expenses (e.g., 神学生育成援助金, 謝礼金).

★2017年度までは有志会員制のため、会計報告は各会員宛に行っていましたが、2018年度より『信者全員が会員』と制度変更したことにより、広く教区内に一粒会献金の取支概要をお知らせするため、会計報告を教区ニュースに掲載することにしました。

《概略》
*主な収入は、皆さまからの維持献金約1300万円です。
*主な支出は、『神学生育成援助金』で、教区内で小教区運営にご協力頂いている修道会に寄付しています。



北陸地区一粒会の集いが8月25日、福井県の敦賀教会で開かれ約50人が参加した。「司祭職に求められることは？」のテーマで始まった講演は、司祭になられて38年

この数年、名古屋教区は神学生がゼロだったが、今年希望者があり新しい芽が出たと、とても喜ばしい発表もあった。講演後のミサは、松浦司教の「神の国の話」から始まった。神さまは、神の国の宴の招待状をす

北陸地区一粒会の集い 目の平田豊彦神父(布池教会主任司祭)が講師をされた。「司祭はどこからやって来るのか?」の問いかけから始まり「司祭は①知的養成、②霊的養成、③人間的養成、④司牧的養成を経て育っていくこと。そしてその養成者は信者である皆さんなのだ」と話された。始まりの問い「司祭はどこからやって来るのか?」の答えは、ここにつながる。信者が自分たちの中から選び出すのである。また司祭の老後についても展望を含め、司祭を取り巻く家族についてな

べての人に送る。宴に参加するために大切なことは、「行きます」という返事をする、無条件で人を許すことであった。集い終了後に短い時間ではあったが茶話会で、参加された司祭、シスター、信者が交流を深めた。6年前、敦賀で開催した時より参加人数が少なかったが、講演とミサの会場となった聖堂は、夏の暑さではなく、聖堂を埋めた人々の召命を願う「熱い空気」に包まれていた。最後に集いを開催するにあたって協力してくださった、たくさんの方々に心から感謝したい。(敦賀教会 加畑光代)

松浦悟郎司教講演会
タイトル「信徒、この眠れる巨人」
日時 11月10日(日) 14:00～16:30
場所 カトリック金沢教会 金沢市広坂1-1-54
対象 名古屋教区北陸地域の皆様
主催 名古屋教区信徒使徒職協議会
問合せ ☎/Fax 052-933-3435

グレゴリオ聖歌による死者のためのミサ
日時 11月10日(日) 14:00より
場所 カトリック東山教会 名古屋市千種区唐山町1-52
交通 地下鉄東山線「東山公園」下車4番出口より徒歩6分
司式 暮林 響神父(神言修道会司祭)
問合せ ☎ 052-982-6532 滑川正雄

6ª FESTA DE N.Sra.APARECIDA E.DIA DAS CRIANCAS

第6回フェスタ・デ・ノサ・セニョーラ・アパレシダとこどもの日

多治見教会でブラジルの守護聖人のミサとこどもの日が開かれます。
日時 10月13日(日) 9:00～行列野外ミサ
その後フェスタが始まります。
会場 カトリック多治見教会(修道院) 岐阜県多治見市緑ヶ丘38
ミサ 司式 ミカエル松浦悟郎司教 暮林響神父(神言会)共同司式
歴史 アパレシダの聖母は1717年ブラジルのアパレシダに現れたとされる聖母マリアで、ブラジルの守護聖人です。この日はこどもと一緒に祝います。
その他 前売り券 1,000円
問合せ アパレシダの聖母実行委員会
担当者 アメリカ イサヤマ ☎080-3073-3585



福音化養成研修会2019 ~生活の中に信仰を見つけよう~

日時 10月5日(土) 受付9:30 10:00～16:00
場所 カトリック城北橋教会 名古屋市北区金城1-1-57
参加費 無料(昼食・飲み物は各自持参)(近くにコンビニがあります)
駐車場 駐車台数に限りがあります。できる限り乗合わせの上お越しください。
申込み 小教区に配布済の申込用紙に必要事項ご記入の上、郵送、FAX、メールで申し込み。締切りは9月5日(木)。
主催 カトリック名古屋教区 福音化養成委員会
問合せ 福音化養成研修会事務局 ☎052-935-2223

奇跡の主 “セニョール・デ・ロス・ミラグロス”
日時 10月20日(日) 14:00～ 行列と主日のミサ
司式 ヤマス・ジュゼップ神父 フォンツ・マルセリーノ神父
会場 カトリック緑ヶ丘教会 名古屋市緑区ほら貝1-238-1 ☎052-876-9723
交通 地下鉄桜通線「相生山(あいおいやま)」下車徒歩5分

第50回 名古屋教区典礼研修会 Populo Congregato Part4 「典礼の奉仕、洗礼の使命、誰でもできる」
日時 10月14日(月・祝) 9:30～16:30
場所 カトリック南山教会 名古屋市昭和区南山町1マリア館ホール
参加費 500円
申込み 申込用紙に必要事項を記入の上、Faxにて申込み。 Fax: 052-836-2253
申込締切 9月29日
主催 名古屋教区典礼委員会
問合せ 典礼委員会 深堀担当 電話は南山教会へ ☎052-831-9131

アルトの地声を露骨に出さず、ソプラノのゆれ易い声をまっすぐに、オペラのようにならない(布池教会聖歌隊 兼松るり子)

布池教会にて「第8回 典礼聖歌を歌うための発声実践講座」が7月15日に開かれ、12の教会から70人が参加した。この講座はもともと布池教会内の勉強会(第1回)6回の講師は多治見教会の生田宣子さん)だったが、昨年より、「どなたでも参加できます」と他教会にも呼びかけた。講師は昨年に引き続き、南山大学スコラカンツォーレのヴォイス・トレーナーでもある望月裕央さん。望月先生のユーモアたっぷりの的確な指摘を大いに楽しみながら、典礼聖歌35の「復活の続唱」「マラナタ」(混声4部)、カトリック聖歌503「天使ミサ」から「キリエ」と「アニヌステイ」、四線譜の「復活のアレルヤ」(グレゴリオ聖歌)を歌った。

典礼聖歌を歌うための発声実践講座

「松浦司教との集い」

JCN A名古屋支部

JCN A (日本カトリック看護協会) 名古屋支部主催による、第3回目の「松浦司教との集い」が7月6日、聖霊病院会議室において行われた。病院外部へもお知らせをして26人程(内、外部13人)の参加者と共に集うことができた。



今回のテーマは、①病氣や苦しみをどうとらえるか、②病者の塗油について、であった。松浦司教は次のように話された。①について。人は苦しみを受ける、過去の行動への報い、神からの罰ととらえることが多い。しかし、原罪のある人間にとつて、苦しむは神に背を向け、離れてしまったことにより起こる。にもかかわらず、神は人を救うためにご自分の命をも捨ててくださった。人は苦しみの体験を通し、多くの支えを得て立ち直っていく中で、その苦しみを

を「宝」と思うようになる。人は、共に生きるよう造られているからである。

②病者の塗油は七つの秘跡の一つで、神の恵みであり、神が共にいてくださることを目に見えないしるしとして表すものである。この秘跡を通して私たちは、キリストと出合い、派遣される。主は、私たちの生活の中で、常に共にいてくださるのだ。最後に分かち合いの時間をとり、私たちの時間や日頃の思い、感じたことを伝え合うことができた。実り多い時間を過ごすことができ、私たちの胸のうちも熱いもので満たされ、感謝のうちに終えることになった。

10月は毎日ロザリオを― 教皇が呼びかける―

パチカンが9月29日に発表によると、教皇フランシスコは全世界のカトリック信者に向けて、10月の「ロザリオの月」の間は、毎日「ロザリオの祈り」を唱えるよう呼びかけている。教皇はカトリック信者に、「神の民としての交わりと悔い改めのうちに一致して、私たちが神から引き離し、仲たがいがせよと絶えず試みている悪魔からの



保護」を願う、「神の聖なる母と聖ミカエル大天使に祈る」よう促している。そして「ロザリオの祈り」の最後に、古来の聖母への祈り「Sub tuum praesidium」(スプ・トゥウム・プレシディウム)と、悪との闘いでの保護と助けを願って「大天使ミカエルに向う祈り」を唱えるよう勧めている。(参照:カルメル修道会編『祈りの友』)

教皇はマリアに教会の保護を願って祈ると同時に、「教会がその罪と過ち、現在と過去に犯した虐待をより深く意識し、

2019年 名古屋教区合同追悼ミサのご案内

- 東八事霊園内 第一カトリック墓地
日時 10月13日(日) 13:00 (雨天中止)
○東八事霊園内 第二カトリック墓地
日時 11月3日(日・祝) 14:00 (雨天中止)

【雨天中止について】

当日のNHKの朝の天気予報で午後はっきり雨と予想された場合には、合同追悼ミサは中止。当日11:00まで教区事務所で電話のお問い合わせに対応させていただきます。また中止の場合には12:00に現地に追悼ミサ中止の看板を設置いたします。

駐車場には限りがあり、霊園内への自動車での入場をお断りする場合があります。公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

問合せ: 名古屋市東区葵2丁目6-35

カトリック名古屋教区本部事務局内 カトリック霊園管理事務所
☎052-935-2223、FAX052-935-2254

お願い

○名古屋市霊園管理事務所のご指導により墓地への納骨の際は、申請・許可が必要です。八事霊園の方は、事前に教区本部事務局墓地係までお知らせ下さい。東八事霊園の方は管理会社(株)名古屋浄苑(052-831-1370)までお問い合わせください。

新刊書紹介

シンフォニー 風の交響楽



光原百合著 藤城清治 影絵発行女子パウロ会
1,404円(税込)
優しさもせつなさも、生きるための大きな恵み。小さかったあの頃のピュアな思いを呼び起こす、大人のためのファンタジー集。
「さやかに澄んだ鈴の音は、

心のまっすぐな人にしか聞こえない。人の世の誉れを捨てたミッシェルおじさんは、天からの光の弦をはじく...など17編の大人のためのファンタジー。生きるために大切なことを、そっと教えてくれます。」

「共に生きる」ための研修会

行ってみようかな、名古屋港へ Come, Enjoy and See...The Nagoya Port

日時 10月14日(月・祝) 13:00~16:00
場所 名古屋海洋博物館(名古屋港)
名古屋港区港町1番9号
Nagoya Oceanographic Museum (Nagoya Port)
会費 入場料大人300円、小人200円
子どもの参加は、大人同伴のこと。
定員 50名(申し込み先着順)
行程 午前中はそれぞれ自由に名古屋港を見学。
13:00 集合(無料休息所ポートハウス)
13:15~14:30 海洋博物館見学
14:40~16:00 AOSのDVDの視聴とお話
16:00 解散
主催 名古屋カトリック難民移住移動者委員会
問合せ ☎/Fax 052-953-9480 同委員会(事務局)



名古屋マック

秋のバザーのお知らせ

日時 10月20日(日) 10:45~13:30

場所 カトリック城北橋教会

名古屋市北区金城1-1-57

バザーの品物を集めています。

献品などの連絡は下記まで。

連絡先 名古屋マックバザー実行委員会

☎/Fax052-912-5508 河村

新刊書紹介

教皇フランシスコ 使徒的勧告 キリストは生きている

原題 CHRISTUS VIVIT
定価 1,512円(本体1,400円+税8%)
生きておられるキリストからのメッセージを伝え、自己の召命に忠実であるよう青年キリスト者を励ますとともに、彼らに寄り添う立場の司牧者や信徒にも、その成長や活躍の障害や足かせになることのないよう貴重な示唆をなす。
問合せ・ご注文は
カトリック中央協議会・出版部
〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10
☎03-5632-4429/Fax03-5632-4456



今世紀にキリシタン史を学び直す 「2019年キリシタン史勉強会」

会場案内
名古屋会場 カトリック主税町記念聖堂
金沢会場 カトリック金沢教会
勉強会の日時と講題
第6回 名古屋 10月12日(土) 13:00
金沢 10月13日(日) 10:00ミサ後
テーマ 「五島のキリシタン」
濱口末明神父(神言会司祭)
連絡 申し込み不要、参加費無料(席上献金あり)
参加ご希望の方は当日会場にお出かけ下さい。
なお、講師の都合により、講題テーマは変更になる場合があります。
主催 カトリック名古屋教区殉教者顕彰委員会
☎052-936-8366

主にささげる24時間~聖体礼拝

主税町記念聖堂では月に2回、聖体礼拝が行われています。開始時と終了時にミサが行われます。どうぞご参列ください。

日時 毎月第2・第4木曜日
木曜日19:00~金曜日19:00

場所 主税町記念聖堂
名古屋市東区主税町3-33

主催 カトリック名古屋教区
問合せ 名古屋教区本部事務局
☎052-935-2223

責任者 平田政信神父
携帯電話090-1623-1170

『初土曜日・ロザリオの集い』

日時 毎月第1土曜日 13:00~

場所 カトリック押切教会
名古屋市西区名西1

司祭 島袋幹男神父、他

スケジュール
13:00~聖体賛美式・告解・ロザリオの祈り
14:00~ミサ
15:00~聖母マリアの汚れなき心への奉獻の祈り
15:30~お茶タイム

主催 ロザリオの集いの会
問合せ 高木光男 ☎090-5451-4775

Cantus NAGOYA(カントゥス・ナゴヤ)の 「美濃・尾張キリシタン顕彰碑」建設募金 キャンペーンのためのチャリティーコンサート

日時 10月12日(土) 12:30~13:00
会場 カトリック主税町記念聖堂
料金 無料(任意の献金をお願いします)
なお濱口神父様による「キリシタン史勉強会」の席上献金とは別です。
演奏曲 ウィリアム・バード「3声のミサ曲」
トマス・ルイス・デ・ピクトリア
「ドゥオ・セラフィム」など。

グループ紹介
Cantus NAGOYA(カントゥス・ナゴヤ)は主に中世ルネッサンス・バロック期の音楽を中心に、美しいハーモニーを追求し活動している少人数女声アンサンブルです。

第19回生命尊重講演会 いのちのバトン

守ろう小さな命 つなごう命の縁

“^{なかいま}中今”を生きる

講師 宮田修先生 (元NHKアナウンサー・千葉熊野神社宮司)
日時 11月10日(日) 14:00~16:00
会場 栄ナディアパーク6階セミナールーム3 地下鉄名城線「矢場町」駅下車6出口
参加費 一般1,000円、学生500円(当日券あり)
主催 愛知小さな生命を応援する会
共催 NPO法人円プリオ基金センター
チケット・問合せは ☎052-443-1559山田、☎052-882-8729杉原 アドレス .maruru-s@mui.biglobe.ne.jp

聖ロレンソ・ルイスと15殉教者記念ミサ

日時 9月28日(土) 10:00~
場所 カトリック一宮教会 一宮市大宮1-7-1
司式 松浦悟郎司教
説教 浅井太郎神父(名古屋教区殉教者顕彰委員会)

神言神学院オープンハウス 開催のお知らせ

この日は「世界宣教の日」に当たります。共に教会の宣教活動のために、お祈りしていきましょう
日時 10月20日(日) 10:30~15:00
場所 神言神学院 名古屋市昭和区八雲町70-9 ☎052-832-2082
交通 最寄りの駅 地下鉄名城線「名古屋大学」または「八事日赤」下車
駐車場 グラウンドをご利用ください
プログラム
10:30 開会ミサ。ミサ終了後、感謝パーティー 神学院ツアー、ビンゴゲームなど
15:00 聖体賛美式 聖体賛美式終了をもってオープンハウス閉会
問合せ オープンハウス総務 傍島義雄 神言神学院院長 レジモン・ヴァルギース

修道院廃止のお知らせ

聖心の聖母会より、6月30日付で福井修道院を廃止したとの連絡がありました。この修道院は福井教会横にある聖心布教会の家を修道院として16年間にわたり、特にフィリピン信徒の司牧のために2人のシスターが働いていました。この度、1人のシスターが帰国するにあたって修道院を廃止し、もう一人のシスターは名古屋修道院へ異動することになりました。

「青年のための聖書の学び」

10月20日(日)

テーマ:ことばは人をかえる。

(マルコ1章21~28節)

対象 青年男女(18~32歳)
時間 14:00~19:50(高校生16:30まで)
プログラム
13:30~玄関を開けます 聖書「学び」、「個人の祈り」
15:30~み言葉で感じたことのかち合い 16:00おやつ
16:30~CHRISTUS VIVIT(教皇様の青年への手紙) 分かち合い、共同体と共に祈りと食事をする
17:45~ご聖体顕示、晩の祈り、夕食、食費:自由献金
19:45~ 糾明、サルヴェ・レジナ 終了
基本的に毎月第3日曜日が「聖書の学び」の日です。
名古屋市千種区園山町1-56
聖マリアの無原罪教育宣教修道会
担当者:シスター碓(いかり)政子
連絡先 ☎052-782-5850
FB 「青年のための聖書の学び」
HP <http://www.concepcionistas.jp/>

『あとから来る者のために』

原発事故避難者・生の声

「原発事故損害賠償請求訴訟愛知岐阜」の原告者2人の訴えを聴いてください。

あなたには聞こえていますか？
耳を傾けてみませんか？
未来を託す者たちの為に。

日時 10月13日(日) 受付13:00~ 13:30~15:30
場所 カトリック南山教会マリア館ホール 名古屋市昭和区南山町1
講演者 伊藤廣昭さん、岡本早苗さん (原発事故損害賠償請求訴訟愛知岐阜原告団共同代表) (原発事故避難者の会・愛知 共同代表)
参加費 無料
交通 地下鉄鶴舞線「いりなか」駅下車 2番出口徒歩5分。 近隣に有料駐車場有。公共交通機関をご利用ください
主催 次世代を考える会 代表 三本木國喜
問合せ 携帯番号090-1786-4216 深田

モンダンヨンプルコンサート in 愛知 ~未来への一歩~

日時 11月15日(金) 17:30開場 18:30開演
場所 春日井市民開館 愛知県春日井市鳥居松町5丁目44
交通 JR中央本線「春日井駅」北口より名鉄バス「鳥居松」下車徒歩2分
内容 総合司会 クオン・ヘヒョ (俳優・モンダンヨンプル代表)
出演予定 ノレベ ウリナラ他 韓国アーティスト多数参加予定
前売券 (全席指定) 一般3,500円(当日券4,000円) 高校生以下 1,000円、障害がある方1,000円
お申込 詳しくはチラシをご覧ください
主催 モンダンヨンプルコンサート in 愛知実行委員会
問合せ ☎090-8866-4015 Fax052-308-8364 MAIL/mongdang2019aichi@gmail.com

モンダンヨンプルとは？
2011年、東日本大震災によって被災した朝鮮学校を支援するために結成されたモンダンヨンプル。
2012年、日本で初となる東京コンサートを開催。収益金を被災地の朝鮮学校に寄付いたしました。その後毎年日本で開催され、東京、大阪、広島、茨木、山口、宮城、兵庫に続きこの度、愛知で開催されます。本コンサートの収益金はモンダンヨンプル実行委員会を通じて朝鮮学校支援に充てられます。

第16回 AJU ワインフェスタ in 多治見修道院

日時 11月2日(土) 10:00~14:30(開場9:30)
雨天決行
場所 神言修道会多治見修道院 岐阜県多治見市緑ヶ丘38(注意:小牧ワイナリーではありません)
参加費 前売り3,000円(当日3,500円) ワイン1本付き、記念ワイングラス付き。
未成年者は入場無料、ソフトドリンクは有料
催し物 ワインセミナー/島幸子、ミニライブ/河原崎辰也 中部楽器技術専門学校、ケン・バルデイス、2019年産新酒ワインの販売、他。
お食事 チーズ、パン、お肉など盛りだくさんの出店
交通 駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください
なお、JR多治見駅北口からシャトルバスを午前9時から随時運行します。ご利用ください。徒歩30分。
お願い アルコール類は持ち込みNG
お酒はAJUのワインでお楽しみください。
主催 社会福祉法人AJU 自立の家
問合せ 小牧ワイナリー内、AJU ワインフェスタ実行委員会 ☎0568-79-3001 Fax0568-79-3002 E-Mail: komakiwinery@aju-cil.com

東日本大震災・福島原発事故、災害支援金の報告

★発災時よりカリタス福祉委員会へ振込された支援金の報告
・2011.3.17(発災後募金開始)から 2019.8.31までの合計 31,156,470円
☆2019年7、8月 振込された支援金 4件 118,226円(振込手数料引き去り後の金額)
振込ご協力いただいた小教区他
金沢教会(2件)、高蔵寺、カリタス福祉委員会8/10 教区平和の集い Tシャツ販売
★名古屋教区の支援金は 大阪教会管区震災復興支援プロジェクト、福島での原発被災支援活動されている団体を中心に支援しています。引き続き皆様のご支援、ご協力をお願い致します
・毎月の支援状況は名古屋教区報で報告。
・各ベースの震災支援状況は仙台教区サポートセンター活動日記のHPに掲載。
<http://caritasjapan.jugem.jp>

支援金振込先
口座番号: 00820-5-137456
名義: カトリック名古屋教区カリタス福祉委員会
※「東日本大震災・災害支援金」と募金の意向を記入願います

ご連絡・問合せ先
名古屋教区カリタス福祉委員会
電話 052-852-1426 FAX 052-852-1422

第85回 聖霊病院 秋の聖書週間

と き: 2019年10月21日(月)~26日(土)
テーマ: 信仰をつなぐ心

日時	内容	講師
10月21日(月) 17:15 第2会議室	聖書の集い	神言会神学生 マリオ・フランシスコ・チェメ・オウ・ボア氏
10月22日(火) 祝日 15:30 聖霊ホール	【聖書週間コンサート】 Grace of the Holy Spirit コンサート	ピアノ 南原摩利リコーダー 山本智子 ソプラノ 堀江裕美子 ソプラノ 松川幸江 バリトン 早川達志 ギター 山田純
10月24日(木) 15:00 聖霊ホール	【講演会】 テーマ: 信仰をつなぐ心	聖パウロ会司祭 澤田 豊成 師
10月25日(金) 17:15 聖堂	【聖書週間記念ミサ】 司式: ミカエル 松浦 悟郎司教	
10月26日(土) 14:00 聖霊ホール	DVD鑑賞 「この子を残して」 長崎で被爆した永井隆医学博士が未来にゆだねた静かなる反戦メッセージ……	共催: 日本カトリック看護協会 名古屋支部
3号棟1階・2階	【展示】 テーマ: 信仰をつなぐ心	
3号棟2階 エレベーター前	【聖霊病院華道部作品】	
玄関ホール	【販売】 キリスト教書籍、絵本、カード、手づくりクッキーなど	

お一人でも多くの皆さまのご来場をお待ちいたしております。
《お問い合わせ先》
社会福祉法人 聖霊会 カトリック社会事業室 (担当: Sr. 村木) 名古屋市昭和区川名山町56 Tel(052) 832-1181 (交通) 地下鉄【鶴舞線】いりなか下車1番出口徒歩2分

19年度 教区正義と平和委員会 学習会 サヨナラ!! 「今だけ カネだけ 自分だけ」 ー平等と公正、連帯と民主主義の実現へー

第3回 福島原発事故から8年、放射線・避難者の現在

講師: 大沼淳一さん(原子力市民委員会委員) 岡本早苗さん(原発事故避難者の会愛知)
日時 10月19日(土) 13:30~16:00
場所 カトリック福信館(名古屋市中区葵2-6-29、カトリック布池教会東)
問合せ 教区正義と平和委員会 Fax052-935-7195



福音化の歩みのために

めぐみカン
ガンバル!!
.....by あこ

焼き魚のワタの
この苦みが
味覚は成長し
大人の味わい
楽しむよになる

**神さまの
あじ〜♡**

おそらく
初聖体の味は
誰の心にもほんのり
甘いものだから♡

人間 歳を
重ねていくと

ご聖体の
味は同じでも
変わるものよ

人生が
どんな味にも
変化しようとも
それを味わい
よめるように

イエスさま
どうかいつまでも
私達を愛し
強めてください

10月
3日(木) 難民移住移動者委員会
5日(土) 福音化養成委員会研修会*
6日(日) 城南B・長浦教会敬信式*
8日(火) 宣教司牧評議会*
9日(水) 樹の会
10日(木) カリタス福祉委員会
10日(木) 教区顧問会*

12日(火) 樹の会
16日(土) レジオ名古屋クリア
17日(日) 豊橋教会敬信式*
19日(火) 城北B会議/城南B会議
21日(木) カトリック看護協会例会
23日(土) 教区顧問会* / 月集*
24日(日) 城東B会議/北陸B会議
30日(土) 典礼委員会

12日(土) 殉教者顕彰委員会キリシタ
ン史勉強会(主税町) /
信徒使徒職役員会/共助連
絡会
13日(日) 教区東八事第一墓地合同
追悼ミサ/アパレシードミ
サ*
14日(月) 難民移住移動者委員会共
生するための研修会 /
殉教者顕彰委員会キリシタ
ン史勉強会(金沢) /
典礼委員会研修会
15日(火) カトリック看護協会例会
17日(木) 月集*
19日(土) 正義と平和学習会/レジオ
名古屋クリア
20日(日) 愛岐B会議
24日(木) 司祭評議会*
26日(土) 濃尾B会議/典礼委員会
27日(日) 東山教会敬信式* / 教区中
高生会
3日(日) 教区東八事第二墓地合同追
悼ミサ
6日(水) 瑞浪教会敬信式*
9日(土) 難民移住移動者委員会
信徒使徒職役員会
10日(日) 三河B会議/教区中高生会
金沢教会敬信式*

11月の教会暦
1日(金) 諸聖人(祭)
2日(土) 死者の日
3日(日) 年間第31主日
10日(日) 年間第32主日
17日(日) 年間第33主日
貧しい人々のための世界祈願
日
24日(日) 王であるキリスト(祭)

11月
3日(日) 教区東八事第二墓地合同追
悼ミサ
27日(日) 高山会
28日(月) 東山教会敬信式* / 教区中
高生会
29日(火) 瑞浪教会敬信式*
30日(水) 難民移住移動者委員会
信徒使徒職役員会
1日(木) 三河B会議/教区中高生会
金沢教会敬信式*

告知板
▼バザーのお知らせ(広報委員会着
信分) 熱田教会 10月27日(日)10時10
分~14時10分
◇10月の炊き出し
困3日東山、10日布池、17日聖霊・
南山、24日城北橋、31日南山
金4日喜望の会、11日長浦、18日恵
方町・AJU、25日布池

10月の教会暦
1日(火) 聖テレジア(幼いイエスの)
おとめ教会博士(記)
2日(水) 守護の天使(記)
4日(金) 聖フランシスコ(アシジ)
修道者(記)
6日(日) 年間第27主日
7日(月) ロザリオの聖母(記)
13日(日) 年間第28主日
15日(火) 聖テレジア(イエスの)お
とめ教会博士(記)
17日(木) 聖イグナチオ(アンチオケ
司教殉教者(記)
18日(金) 聖ルカ福音記者(祝)
20日(日) 年間第29主日
27日(日) 世界宣教の日(献金)
28日(月) 年間第30主日
28日(月) 聖シモン聖ユダ使徒(祝)

12日(土) 殉教者顕彰委員会キリシタ
ン史勉強会(主税町) /
信徒使徒職役員会/共助連
絡会
13日(日) 教区東八事第一墓地合同
追悼ミサ/アパレシードミ
サ*
14日(月) 難民移住移動者委員会共
生するための研修会 /
殉教者顕彰委員会キリシタ
ン史勉強会(金沢) /
典礼委員会研修会
15日(火) カトリック看護協会例会
17日(木) 月集*
19日(土) 正義と平和学習会/レジオ
名古屋クリア
20日(日) 愛岐B会議
24日(木) 司祭評議会*
26日(土) 濃尾B会議/典礼委員会
27日(日) 東山教会敬信式* / 教区中
高生会

10月
2日(水) 子ども女性の権利擁護のた
めのデスク
3日(木) 常任司教委員会、難民移住
移動者委員会
8日(火) 9日(水) 難民移住移動者委員
会全国担当者会議
18日(金) 臨時常任司教委員会
23日(水) 南山学園評議員会
11月
6日(水) 難民移住移動者委員会
7日(木) 常任司教委員会

教区行事以外
10月
2日(水) 子ども女性の権利擁護のた
めのデスク
3日(木) 常任司教委員会、難民移住
移動者委員会
8日(火) 9日(水) 難民移住移動者委員
会全国担当者会議
18日(金) 臨時常任司教委員会
23日(水) 南山学園評議員会
11月
6日(水) 難民移住移動者委員会
7日(木) 常任司教委員会

告知板
▼バザーのお知らせ(広報委員会着
信分) 熱田教会 10月27日(日)10時10
分~14時10分
◇10月の炊き出し
困3日東山、10日布池、17日聖霊・
南山、24日城北橋、31日南山
金4日喜望の会、11日長浦、18日恵
方町・AJU、25日布池

告知板
▼バザーのお知らせ(広報委員会着
信分) 熱田教会 10月27日(日)10時10
分~14時10分
◇10月の炊き出し
困3日東山、10日布池、17日聖霊・
南山、24日城北橋、31日南山
金4日喜望の会、11日長浦、18日恵
方町・AJU、25日布池

602件 29,348,990円
目標額 40,000,000円 (8月末)

建設費の返済に
協力を

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福音館建設」と必ず
ご記入ください。

カルメル修道会 土曜静修 in 名古屋
—カルメル会士とともに過ごす聖母の土曜日—

日時 10月5日、11月2日、12月7日。
いずれも土曜日。13:00~17:00。
講話・黙想・ミサ・教会の祈りなど。

場所 カルメル修道会 日比野(本部) 修道院(カトリック日比野教会)

交通 地下鉄名港線 日比野駅下車 徒歩約8分

その他 参加の事前連絡は不要。直接お越し下さい。
当日は千円程度のご寄付をお願いします。
ゆるしの秘跡にあずかることができます。

問合せ 男子跣足カルメル修道会 一日静修係
FAX 052-681-6445 E-mail hibino@carmel.or.jp

名古屋教区
こどものつどい

日時 12月1日(日)
14:00~16:00

場所 カトリック城北橋教会
名古屋市北区金城1丁目1-57
14:00~司教ミサ。ミサ後1階
ホールでレクリレーション

問合せ 教会学校 教師会事務局
東山教会 ☎52-92-723

名古屋オルガンの秋2019
オルガン音楽で迎える教会の暦

○日時 11月3日(日・祝) 15:30~
死者の月 死を思い起こせ
J.S.バッハ おお愛する魂よ、汝を飾れ BWV654
安らぎと喜びとともに私は往く BWV616
K・ホイヤー 葬式の行列・死の嘆き・死の舞踏・変容、他
オルガン トーマス・マイヤー=フィービヒ&吉田文

○日時 12月1日(日) 15:30~
待降節~バッハと後継者たち
J.S.バッハ 今来りませ、異邦人の救い主 BWV659、BWV661
目覚めよと呼ぶ声あり BWV645
Th・マイヤー=フィービヒ 今来りませ、異邦人の救
い主 他
オルガン トーマス・マイヤー=フィービヒ&吉田文

会場 カトリック五反城教会 名古屋市中村区二瀬町27
☎052-412-3456

交通 地下鉄東山線「岩塚駅」2番出口徒歩5分

入場料 無料ですが演奏後に皆様の任意のご寄付をお願いします。

主催 名古屋オルガンの秋実行委員会

協力 カトリック五反城教会 二宮音楽事務所

問合せ 二宮音楽事務所 ☎052-505-0151

H P http://organaki.exblog.jp

**第12回『あとから来る者のために』
原発勉強会**

一緒に原発について考えましょう。
どなたでも、気軽にご参加ください。

日時 10月12日(土) 13:30~15:00

場所 カトリック布池教会信徒会館3F
名古屋市東区葵1丁目12-23

参加費 200円

主催 次世代を考える会

問合せ 三本木國喜 ☎0561-83-5360

**「美濃・尾張キリシタン顕彰碑」の
建設募金 キャンペーン中!!**

名古屋教区では17世紀後半に起こった「濃尾崩れ」発
祥の地となった岐阜県可児市塩の地に顕彰碑を建てる予
定です。只今募金キャンペーン中です。皆さまのご協力
をよろしく願います。

キャンペーン期間 2018年12月2日~2019年11月30日

振込先 カトリック名古屋教区 00810-5-50605
(通信欄に必ず「美濃・尾張キリシタン顕彰碑
建設募金」と明記) 専用振込用紙は小教区に配
布済み。

問合せ カトリック名古屋教区宣教司牧評議会
殉教者顕彰委員会委員長 浅井太郎神父
〒444-0864 岡崎市明大寺町向山2-3
☎0564-51-1848 Fax0564-64-1215

福原満江(二元展委員) 油絵個展

日時 10月29日(火)~11月3日(日・祝)
10:00~18:00、最終日は16:00

会場 中区役所栄サンシティギャラリー

入場 入場無料

駐車場 公共交通機関をご利用下さい。

問合せ 福原満江 ☎090-4232-2105
福原満江(春日井教会所属)さんは毎月教区
ニュース校正で協力頂いています。

《 聖パウロ書院からのご案内 》

ロザリオの祈り

どなたでも自由に参加できます。
毎月第2日曜日14:00~(約40分)
11月10日(日)、12月8日(日)。

読書会

図書『修道院の風』原造(はらつくる)著
毎月第3土曜日14:00~15:30分
10月19日(土)、11月16日(土)、12月は休み。
聖パウロ書院 名古屋市東区葵1-13-2
☎052-936-4443